



季節感

穏やかな小春の陽射しに数種類の蝶が蜜を求め訪れている...

この場所は風が強いためか草丈は低く、揃っている...

『ダルマギク』

平成25年11月1日

糸島市志摩町芥屋

大塚俊樹



熊洞居人独言

9 1

kuma は73歳になっています。誕生日が8月20日であり、今日は11月7日なので、73歳として生活を送っています。毎日朝起きた時には宝満山を拝んでいます。この3年間は一回も登って居らず、今月中には宝満山登山を行うようにしようと考えています。kuma が現在住んでいる「宮の森」の団地は、太宰府天満宮境内を形成する山の東側斜面に在る団地であり、団地の名前「宮の森」は、そこに由来しています。この団地は森林の一部であった場所に造成されたので

「宮の森」と呼ばれておりますが、団地の内部には森林が全く残されておられません。よって kuma の庭には、森林の一部を残させて置こうと考えて、樹木を植えております。その種類の一部はヒノキ、スギノキ、カエデ等であり、森林の樹木として残して行こうと考えています。この団地の多くの家には、庭に樹木が植えられておりますので、素晴らしい団地でもあります。団地に住んで居られる住民達も団地の名前が「宮の森」だからそうしているのだらうと考えています。素晴らしいことです。

太宰府天満宮の周辺は、現在は多くの地域が住宅街となっておりますが、「宮の森」の近くには森林が残されており、素晴らしい林と成っております。kuma は毎日此所の道を歩いています。kuma の家内の実家が太宰府天満宮のすぐ側にあるため、殆ど毎日歩いて、義母(103歳)の顔を見に行くのです。

★都市公園で自然観察会30★

春日公園で、いろいろな視点で植物や昆虫、野鳥などをゆっくりと観察します。

☆日時 11月17日 (日)

集合14時 ~ 解散16時

☆場所 春日公園・自然かんさつ館

〔旧公園管理センター〕

※今年度の定例総会で、観察会を有料にし、参加費を集めることに決まりました。活動経費の補助などに充てます。

会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 092-400-1765 [FAX兼用]

Eメール kurabird-.tamura@nifty.com

日本野鳥の会 福岡 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

11/17（日） 12/15（日）
 天拝山探鳥会（筑紫野市）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：天拝山歴史自然公園
 問合せ：092-920-3072（松永紀代子）

11/23（土） 12/28（土）
 久末ダム探鳥会（福岡町）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：久末ダム多目的広場横駐
 車場（管理事務所下）
 問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

12/1（日）
 今津探鳥会（福岡市西区）
 時 間：8:00～11:00
 集 合：玄洋高校西側道路
 問合せ：092-891-9005（神園道男）

12/14（土）
 大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：ボート乗り場前
 092-573-1827（森健児）

12/8（日）
 和白海岸探鳥会（福岡市東区）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：JR 和白駅前の公園
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

12/3（火）
 県営春日公園（春日市）
 時 間：10:00～12:00
 集 合：旧公園管理センター前
 問合せ：092-592-3423（小野仁）

日本野鳥の会 筑後 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

11/24（日）
 濃施山公園（みやま町）
 時 間：9:00～
 集 合：公園内すいせん橋
 問合せ：0944-58-1672（野田）

福岡植物友の会 主催

11/8（金）
 和白干潟（福岡市）
 有料 要予約
 問合せ：092-662-2983（佃昇）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

12/7（第1土曜日）
 自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
 集 合：九州歴史資料館駐車場
 時 間：9:30～12:30
 問合せ：092-920-3072（松永）

参加費：大人のみ 200 円（保険料込）
 ブログは 三国丘陵 **検索** で
 すぐにヒットします。



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察会の様子

久留米の自然を守る会 主催

第410回例会 12/1（日）
 高良山キノコ観察会と
 キノコ野菜カレー

観察会やカレーを楽しみ、ビンゴ
 ゲームを行います。雨天中止

時 間：10:00～14:00

集 合：高良内幼稚園駐車場

参加費：無料 定員 50 名

持ち物：お茶、帽子、筆記具、

下記 fax 要事前申し込み

問合せ：0942-46-8622（古賀）

0942-46-8623(fax)

共 催：久留米市農政部生産流通課



オオウンモンクチハ幼虫・三国 松永

和白干潟を守る会 主催

11/17（土） 駐車場なし
 和白干潟まつり 祝 25 周年
 時 間：11:00～15:15
 集 合：海の広場 和白干潟
 観察会・コンサート・模擬店など
 問合せ：092-942-5282（今村）

11/23（土）
 守る会定例会議
 時 間：10:30～13:00
 集 合：和白干潟を守る会事務所
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

11/23（土）
 クリーン作戦 と自然観察会
 時 間：15:00～17:00
 集 合：海の広場 駐車場なし
 長靴・軍手があると便利
 問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

◇第 475 回自然観察指導員講習会・収支報告◇

2013年 8 月 ・ 第475回講習会 経費の収支報告

第475回の自然観察指導員講習会は、43名の受講者を迎え、大雨の中にありながら無事終了しました。43名の自然観察指導員が誕生したことが大きな成果です。

NACS-J講師3名と、地元ナイス福岡会員の14名が応援しました。この場合は、ナイス福岡の会員にとっても新しい情報を身につける研修の場となりました。ナイス福岡からの助成も有効に活用できたと思います。また、現在7名の新しいナイス福岡の会員が誕生しています。

今回の経費の内訳をお知らせします。受講者が予定より少なかったために、ナイス福岡からの助成が少し多目になりました。NACS-J事務局福田氏も経費を少なくするために努力して頂きました。感謝しています。

事務局 講習会の会計担当：田村耕作

月	日	収 入	支 払 額	差 引 残 高	摘 要 (内 容)	支 払 い 先
8	20	1,064,000		1,064,000	講習会参加費	
8	20		11,548	1,052,452	A3用紙代・コピー代など	(株)ナフコ 春日店
8	22		7,916	1,044,536	交流会菓子代	コスモス 福岡宗像店
8	25		262,830	781,706	施設使用代・食費(8/23・24・25)	一富士フードサービス(株)
8	25		26,820	754,886	交通費	協力会員14名の交通費
9	13		23,000	731,886	キャンセルのため返金	築地 功介
8	25		796,700	-64,814	観察指導員講習経費	NACS-J・専任講師代・登録費・テキスト代・会費など
8	25			-64,814	講習会不足の経費	
9	13	64,814		0	ナイス福岡で補填	

◇報告 1 ◇保育研修会に協力しました

ナイス福岡事務局・田村

10/24(木) 10時から16時まで、福岡市のふくふくプラザで開催された社団法人福岡市保育協会の研修会「自然とのふれあいを大切にする保育について」協力しました。

前日の午前中の下見。ハリエンジュの葉でオオケンモンの幼虫・菩提樹の種・イボタの種・クスドイゲのとげ・どんぐり【アラカシ・ウバメガシ・マテバシイ・スダジイ・クヌギ】・ムラサキツバメのさなぎ（ぬけがら）・バクチノキの樹皮の色と花・枯れた木に空いた穴（ゴマダラカミキリやタマムシ）・ホザキノフサモ・ヒメアカタテハ幼虫（地面に近いヨモギの葉を好む）などを観察した。

当日は小野事務局長を中心に展開。はじめにスライドを用いて『自然を見つめてみましょう』を聞いて見てから、雨の中、大濠公園へ出かけました。

どんぐり【アラカシ・コナラ・マテバシイ・スダジイ・クヌギ】を探し、形・殻斗・葉を観察。バクチノキの前で、じっくり観察し、班毎に名前を付けた。

会場の戻り、昼食の後、どんぐりについて解説、バクチノキに各班がつけた名前を発表。

全体の振り返りを小野さんがまとめて、終了。まだ、雨が続けていた。

参加者は市内の保育園に勤務する保育士120名。

協力者：小野仁・大塚俊樹・松永紀代子・福田治・藤川渡・小野茂子・田村耕作

◇報告2◇環境フェスティバルふくおか2013

福岡県自然観察指導員連絡協議会(ナイス福岡)事務局・田村

「環境フェスティバルふくおか2013」が福岡市役所西側広場を中心に 10/19・10/20 の2日間、開催されました。ナイス福岡は今年も出展しました。

協力いただいた会員は延べ20名、出展したお店に来ていただいた市民の数は2日間の合計で 1,238 名、当日行った2回の自然観察会(福岡市環境保全活動リーダー講座の受講生との合同)に参加してくれた市民は15名でした。

協力した会員：大塚俊樹・堀謙治・福田治・山本弘子・門司慶子・重松尚紀・江口寛子・藤川渡・中岡康二・鶴田義明・田村耕作・小野仁・永松愛子・松永紀代子・佐竹陽子

自然の草や種・実などを用いた野遊びに、たくさんの子供たちが興味を持ち、立ち寄ってくれたことがうれしかった。ウラジロのバッタ、堀さんの添えた「立て板に水」の解説案内の講釈が楽しかった。大塚さんの作るメダケのクス球鉄砲、クス球を撃った時の音と香り、マテバシイのどんぐり笛も人気があった。中岡君の太いメダケを少し割っただけのブウブウ笛、山本弘子さんを中心に展開したオナモミダーツも人気でした。

秋の味覚、福田治さんが持ち込んでいただいたブドウ科のサンカクヅルの実、熟したアケビの実、美味しくて人気大なり。ガマズミの実、ヤマノイモのムカゴも関心呼びました。ヘラノキの種、ネナシカズラ、シリブカガシのどんぐり、などいろいろと持ち込んでくれた松永紀代子さん、観察会では門司慶子・江口寛子・藤川渡・鶴田義明の会員に協力してもらい、街中の自然にも気付くきっかけとなったと思いました。多くの会員の協力で、街中の自然や野遊びの紹介を通して自然の面白さや大切さを広報するという目標に近づけたと確信しました。

近くの植え込みにあるクチナシの葉を好むオオスカシバの幼虫がお店に出てきて、少し人気でした。橙色のカラスウリの実、シロバナサクラタデの花を見ていて秋を感じました。

出展に協力した会員の感想

☆今年も環境フェスティバルがやって来た、そして二日間あつと言う間に過ぎ去った… 毎年このフェステの準備には十分な時間と配慮をして取り掛かるが、それが又、楽しくもある。今年は猛暑の夏、初秋の涼しさと暑さの日々、そして雨、台風と尋常でない季節が続いていた… 2日前から七山方面と糸島方面へ素材を採りに行く。野山は秋の真っ盛り、目指していた材料はもちろん、五感を使い自然を体感できる、予期しない好材料も手に入れ準備は整った。当日の様子は他の参加者の報告をご覧ください。

只一つ、行儀よく順番待ちをして、希望の物が出来上がり、期待以上の音や効果に驚き、喜ぶ顔が忘れられない… それにしても、とても忙しく、疲れた二日間だった。(大塚俊樹)

☆今回はウラジロ・バッタの専任担当で子供たちと沢山遊べました。(堀謙治)

☆土曜日は半分、日曜日は全日参加。毎年一般の参加者が増えているように思います。

子供たちもいい反応、シニアは懐かしがるといったなかなかいい反響ではなかったかと思えます。他のブースに比べ圧倒的に来客が多かったです。テントがもう少し広ければよかったなと感じました。終了間際のリースの販売は人気があり、来年はもう少し数を揃えられたら良いですね。(福田 治)

☆毎年大好評のオナモミダーツ、今年もたくさんのお子もたちや子ども心を持った大人たちで盛りあがりました。初めて体験する子どもたちが殆どでしたが、オオオナモミのしっかりとくつつく仕掛けや大小2個の種を観察しながら、動けない植物が自分の家族を増やしながら生きていく知恵に皆驚きの様子。子どもたちのワクワクした目の輝きに「楽しさは学ぶ力！」改めて実感させられました。また、年配者の方々も「昔はこれでよく遊んだね。」と懐かしそうでした。(つるた自然塾 (^o^)/)

☆松永紀代子さんは多忙な中で、テーダマツのマツボックリ、ドングリ(クヌギ、シリブカガシ、イチイガシ、スダジイ、コジイ)、アケビの実とネナシカズラ、実(クス、ツバキ、アオギリ、シナノキ、オオオナモミ、カラスウリ、キカラスウリ、ヤマノイモ、ヤマノイモのムカゴ、カエデ、スズメウリ)、を準備していただき、感謝。(事務局)

☆お店の様子、写真で感じてくださいな☆





★お店では、大塚・中岡両名の作る竹笛や竹鉄砲、マテバシイのどんぐり笛を希望した人たちに差し上げて、自然保護の募金に協力してもらいました。集まった **7,880円** を活動費に加えさしてもらいました。(ナイス福岡事務局)

◇報告3◇ 2013年度 筑豊緑地自然観察会報告

私たちは、仕事として、ここ筑豊緑地の維持管理の作業を行っています。

草刈りも年5回実施しています、そんな中、残念なことと言うべきか、嬉しい事と言うべきか、ここ、筑豊緑地にもレッドデータブックに記載されている植物が僅かながら生息しています。

本来なら、当の昔に刈り払われ、消え果ていた筈ですが、幸いというか、私がリーダーとして作業を受け持っているので、“特別保護地区”として、刈り払いを制限し、何とか数年は保存できそうです。

10月13日(日) 天気快晴 参加者：私、九州林産の右田さん、田村さん、いのちのたび博物館植物研究部会の方4人 以上7名。

確認された絶滅危惧種は以下の通りです。

絶滅危惧Ⅰ類

ⅠA類 ごく近い将来絶滅の危険性が極めて高い種

キスゲ(ゆうすげ) ロクオンソウ

絶滅危惧Ⅱ類

絶滅の危険が増大しており、県内で将来絶滅の恐れがある種

ムラサキセンブリ リンドウ シラン ※ムラサキセンブリは、今年は未確認

以上のほか、最近ではあまり見かけなくなった、オミナエシ、オトコエシ、ワレモコウ、サワヒヨドリ、これらは、群落と言ってよいほどたくさんあります。

カワラマツバ、キバナノカワラマツバ、ウツボグサ、サイヨウシャジン、アイナエ、ヤマジノギク、カナビキソウ、オトコヨモギ、オカルカヤ、メカルカヤ等も確認しています。

来年も、春から初夏にかけて1回、秋にもう一回観察会を予定しています。

場所や、筑豊緑地の情報は、ホームページが出来ています、【筑豊緑地】で検索してください。

以上報告します。

からかわよしひさ 自然観察指導員 いのちのたび博物館自然史友の会植物研究部会員

田村のメモから追加です。ヤマラッキョウ・ヒヨドリバナ・ヤクシソウ・メリケンカルカヤ・ウマノスズクサ・キツネノマゴ・アリノトウグサ・エビズル・マユミ・ナワシログミ・ナラガシワ・ツルウメモドキ・カジノキ・ヤマグワ
確認した野鳥：カイツブリ・ハクセキレイ・セグロセキレイ・ヒヨドリ・モズ・カワラヒワ

・スズメ・ハシブトガラス

その他：ナガコガネグモ [↓参加者一同]



2013 九州自然協議会 in 鹿島 実施要項

主催：九州自然協議会、公益財団法人 日本自然保護協会 開催担当：ネイチャー佐賀

生物多様性地域戦略について考える



生物多様性基本法第13条で地方公共団体に策定が努力義務とされている生物多様性地域戦略については、各都道府県及び、各市区町村において、策定作業とその実施が進行しつつあります。

今回の九州自然協議会は、その生物多様性地域戦略について、私たちはどう捉え、どのように行動の中に生かして行くべきか等について、みんなで考える場にしたいと考えています。

九州各地の色々な現場で活躍している、またはこれから活躍したいと考えている自然観察指導員や、関係者の参加をお待ちしています。

■1. 期 日

○2013 年 12 月 7 日(土)13:00~8 日(日) 1泊2日 (雨天決行)

※受付 12/7 12:30~ 鹿島市 干潟展望館(道の駅鹿島の隣)

■2. 会 場

○鹿島市 干潟展望館/鹿島市 自然の館『ひらたに』

■3. 対 象

○九州各県の自然観察指導員【定員 40 人】

■4. プログラム

1. 佐賀県の生物多様性地域戦略について
 - ・佐賀県 暮らし環境本部 有明海再生・自然環境課
2. 鹿島市 干潟展望館の取り組み紹介
 - ・鹿島市 干潟展望館
3. 生物多様性国家戦略と地域戦略の関わりについて
 - ・公益財団法人 日本自然保護協会
4. ミニ・パネルディスカッション『生物多様性地域戦略について考える』
 - ・パネリスト：関係 5 団体より
5. エクスカーション
 - ・経ヶ岳山歩きコース
 - ・干潟の野鳥、酒蔵コース

■5. 参加費

○¥4,500- (一泊二食、懇親会費用等の実費)

■6. 持参品等

・筆記用具 ・バインダー ・野外活動用の服装 ・雨具 ・着替え ・洗面用具 ・マイカップ

■7. 注意

・雨天決行 多少の雨であれば、野外での視察研修等は行いますので、必ず雨具の用意をお願いします。

■8. 備考

・この催し物は、NACS-J 生物多様性の道プロジェクト出前講座の一環として、平成 25 年度環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催します。

【講師&パネリスト/コーディネーター】

- ・佐賀県 有明海再生・自然環境課（天草 努）
- ・鹿島市 干潟展望館（中村安弘）
- ・公益財団法人 日本自然保護協会（朱宮文晴）
- ・ネイチャー佐賀（前田修之、増田英治）
- ・九州自然協議会（足立高行）

申込 & 問合せ

ネイチャー佐賀

事務局 増田英治
Tel&Fax 0952 (62) 5860
Eメール mattahan@cap.bbiq.jp
携帯 080-2705-1814

参加申込書

参加申込書

九州自然協議会 in 鹿島

ふりがな

■氏 名 (男・女) (生年月日 年 月 日)

■住所 〒

■TEL 連絡のつきやすいもの () ■電子メール

■ご職業 ■所属団体

■生物多様性地域戦略について

☐ 今まで、あまり係わりがなかった

☐ 既に係っている

☐ どっぷりとつかっている

■エクスカージョン申込

☐ 経ヶ岳山歩きコース

☐ 干潟の野鳥、酒蔵コース

☐ 不参加

申込締切

11/20

※申込者には別途参加のしおりにて詳細事項を連絡します。

◇報告 4◇ ●春日公園 自然かんさつ会 2013年10月20日（日）

秋の日曜日。14時から観察会を予定していましたが、なぜか参加者ゼロ。リーダーも福岡市の環境フェアに出張中ということで、とりあえず一人で公園内の「自然風庭園」の方を散策しました。折りしもドングリの季節。足元を見ればドングリがどっさり。そんなに拾ってどうするのと思ひながら、つついっ拾っていました。ここは主にコナラです。その他には、クヌギ、シラカシです。アラカシは、まだ少し早いようで、また今度という感じでした。

庭園の中にある田んぼの稲の刈り取りが終わっていました。また、公園内の桜は早々と葉を落としている木もありますが、中にはきれいな紅葉もちらほら。秋の風景を楽しみました。＜永松愛子＞

・キンモクセイのつぼみ



・シマトネリコの種



・田んぼピオトープ 稲刈り跡の風景



・わずかに色づいた桜や銀杏

ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

郵便振替口座：福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などをお寄せ下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。



本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として毎月第2金曜の18:00～20:00ごろまで自然案内舎内クラブードにて行っています。

次回の定例会は、都合により平成25年12月12日(木)午後6時より事務局で行います。12月号の原稿は、

※お願い 会報をホームページで見る環境をお持ちの会員は手をあげてください。経費節減のためです。

・日本野鳥の会筑後支部 会報まめわり 第150号(2013年11月号)、11/1発行。

・福岡植物友の会 会報 平成25年11月号 第54巻

